

注意事項

- ※ 電熱器の持ち込みは禁止です。但し、IHヒーターのように、自動消火機能のある製品は認める場合があります。
- ※ 会場の周りに囲いをつくるなど、一般利用者が入れない箇所をつくることは原則禁止です。
- ※ カフェ開催時間中、メディアテークから goban tube cafe の趣旨やスタジオの利用法等を説明させていただきます。
- ※ 原則として、拡声器は使用できません。音を出すものについては、どの程度の音量になるかを、応募用紙に詳しく記載して下さい。
- ※ カフェの運営方法については、その都度詳細な打ち合わせを、応募者と担当職員とで行います。
- ※ 応募者は事業実施後に報告書（決算書含む）を提出してください。
- ※ 企画内容を変更または中止しようとするときは事前にその旨を届け出なければなりません。
- ※ 開催した記録は、せんだいメディアテークと共有することとし、当館のWEBサイトや報告書などへの掲載を承諾していただきます。
- ※ 美術作品の展示についてはカフェ企画として今回受付ませんが、事前にご相談ください。
- ※ 会場での事故や盗難があった場合、メディアテークは責任を負いません。

■これまで開催されたカフェの例

(1) おやじカフェ

マスター尾崎行彦氏による、お悩み相談カフェ。街づくり・芸術文化に携わるおやじたちが集まり、活動の相談にのります。ゲストと参加者、参加者どうしがお互いの悩みごとをききあい意見を交わしあってフリートークします。親子で参加して進路相談をするもよし、同じようなことに関心のある仲間を探すもよし、日頃の活動をプレゼンする機会として使うなど盛り上がり方はいろいろです。

(2) 朗読カフェ

朗読の楽しさを伝えることを目的に開催されるカフェ。朗読ひまわりの会さんがマスター役となり、他の朗読団体さんをゲストとしてお迎えするなど、朗読団体が協働でイベントを実施します。まだ始まったばかりですが継続開催予定です。今後は詩を読みたい人を公募して、読みあい聞き合う企画などを立ち上げるアイデアもあります。

<そのほか、こんなカフェ企画も応募できます> ・Nゲージ鉄道模型カフェ ・盆栽カフェ ・チェスカフェ ・方言カフェ

■応募方法

「カフェ企画応募用紙」にご記入の上、郵送またはFAX、電子メールに添付してご応募ください。なお、応募用紙はせんだいメディアテーク7階スタジオカウンターで配布しているほか、goban tube cafe のホームページ (<http://prj.smt.jp/~gobantubecafe/>) からダウンロードしていただくこともできます。

記入漏れのないようご確認の上、ご提出下さい。

■受付期間 平成21年3月10日～4月5日(必着)

宛先 せんだいメディアテーク「カフェ企画応募」係まで

■提出書類

(1) カフェ企画応募用紙

(2) 団体の場合は名簿及び会則・規約等

(3) 企画内容を説明する補足資料(ある場合のみ添付してください)

※カフェの開催の仕方や応募用紙の書き方などについて相談にのります。

■相談日

カフェの開催の仕方や応募用紙の書き方などについて相談にのります。


① 3月28日 18時～21時 ② 4月5日 10時～19時

■問い合わせ先

せんだいメディアテーク
企画・活動支援室

〒980-0821
仙台市青葉区春日町2-1
電話022-713-4483
FAX022-713-4482
office@smt.city.sendai.jp
ホームページ www.smt.jp



 せんだいメディアテーク
sendai mediatheque

活動の輪を広げた
い、共感で話をする
ママで活き話をする
ている人に話をし
いてみたい方へ
せんだいメディア
テークの goban
tube cafe で情
報交換をするカ
フェを開催してみ
ませんか。

